



# おしゃべりかわらばん



稲刈り初体験。細谷亮輔くん(右)と進藤匠くん(左)(東小5年)

## たくさん獲れたよ！

5月に僕たちが植えた稲を刈りました。鎌を持つのは初めてで緊張したけど、慣れてきたら意外とおもしろかったです。たくさん実ったお米で、11月には自分たちできりたんぼを作って食べる予定です。今からとっても楽しみ！

## 一致団結で地域の防災を

阪神大震災を教訓に毎年1台の寄付を続けています。折りたたみ式で、通行困難な場所の食料搬送などに活躍します。防災訓練で使われたり地域の自主防災組織のみなさんにも好評です。一層、防災意識が高まるといいですね。



市にリヤカーを寄付した県クリーニング生活衛生同業組合の平山知太理事長

## ボランティアで表彰

長年のボランティア活動が認められて表彰を受けました。久保さんは点訳図書の製作を16年、みちの会は図書の音訳校正を10年続けてきました。どちらも根気のいる仕事ですが、喜んでくれる人のために頑張っています(...佐藤さん)



厚生労働大臣表彰を受けた久保郁さん(左)とみちの会代表佐藤勝見さん

## 佐竹市長とお話したよ

秋田市の将来や夢について語る「ゆめ秋田21」中学生会議。今年は泉中を会場に国際交流や環境について意見を交わしました。初めて市長さんにも質問。いっぱいお仕事があつて大変そうだけど、やさしい話し方に温かさを感じました。



市長の仕事について質問をした泉中1年の黒澤麻紫(ましほ)さん

## 秋田の楽しさ学びました

秋田に来たときは友だちがいなかったけど、この教室を通じてたくさんできました。また、方言を学んだり、竿燈を体験したり、もりだくさん。今日は、郷土料理に挑戦！手づくりのきりたんぼを夫に作ってあげたいです。



東部公民館の転勤おくさま教室に参加した小山田久美子さん(将軍野向山)



東小の農業体験学習。たんぼは学校の近く、住宅街に囲まれています

が同じことを楽しめるっていうのは、すごくいいな(土谷種子 58歳・飯島) 秋田の冬は初めてです。秋の今、どんな準備をしておけばいいのかしら？一歳の娘をかかえて心配です(今野里季 30歳・新屋) 稲刈りの季節も過ぎ、あと一か月もすればたんぼも雪で白に染まる日も近いかもしれませぬ。コタツの準備をしなければと思います(畠山寿子 21歳・広面) 受験生なので毎日勉強しています。今の時期を乗り越え楽しくなりたいです(小玉知永 14歳・仁井田)

## 係からひとこと

ご存じのかたもいると思いますが、今年にはボランティア国際年です。これは、ボランティア活動に対する理解を深め、参加を容易にすることなどを目的として国連決議で制定されたものです。 今号のつどいの家や全国障害者市民フォーラムを取材して、ボランティアのみなさんの活躍に改めて感心の一言。主役をかげで支える人たちがいきいきとした表情で、自分たちも一緒に楽しくしている姿に気持ちも晴れる思いがしました。 ボランティアにもいろんな形があります。まずは、自分だって誰かの力になれるって思う気持ちが大切ですよ(石塚)

## 広報クイズ



全国障害者市民フォーラムで。街のバリアフリー度をチェック

## 9月28日号の当選者

前回のクイズの答えは、問1が「老人」、問2が「リゾート」でした。

全問正解155通(応募総数163通)の中から、秋山和彦さん(横森三丁目)、伊藤ヲキイさん(金足小泉字瀧向)、伊藤千鶴子さん(東通明田)、鎌田勝男さん(保戸野八丁)、小玉知永さん(仁井田緑町)、後藤栄子さん(榎山金照町)、佐々木由美子さん(御野場五丁目)、瀬川勝子さん(泉北一丁目)、野口愛さん(保戸野通町)、長谷川精一さん(新屋朝日町)の10人のかたに図書券をお送ります。

10月の広報クイズは最終面です。よろしく!!